

取組事例 子育てを支える社会の形成

(札幌市)

札幌市では、子育て交流の場の提供、一時預かり実施施設の増加など子育て支援の充実や子育て世帯、ひとり親世帯の経済的な負担軽減等を図り、子育ての希望をかなえる「さっぽろ」を目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H24)	実績 (H30)	目標値 (R元)	進捗率 (%)	
相談等により、子育て等の不安や負担が軽減されている人の割合	-	81.6%	60.0%	136.0%	
今後の生活(経済・子育て等)に不安のある家庭の割合	母子	94.0%	80.3%	80.0%	99.6%
	父子	91.2%	77.8%	80.0%	102.8%

取組事例

子育て世帯の経済的な負担軽減

- ・ 通院の医療費助成を小学3年生まで拡大
- ・ 第2子以降(3歳未満児まで)の保育料無料化
- ・ 多子世帯保育料軽減措置における同時入所要件の撤廃範囲を640万円未満に拡大

子育て支援環境の充実
子育て世帯の経済的負担軽減

子育て交流の場の提供

- ・ 安心して子育てができる環境を充実させるため、子育てサロンがない小学校区などで、週1回の出張サロンを実施(R1実績3カ所)
- ・ 各区の保健センターなどで、様々な子育て支援の取組や地域主体の子育てサロンの運営支援(R1実績168カ所)



社会全体での子育て
地域で子育てを支える環境づくり

ひとり親家庭への支援

○ひとり親家庭の親が就職に有利な資格取得に係る養成施設に通った場合に給付を行う自立支援や日常生活を営むのに支障がある家庭へ支援員を派遣し、生活援助や学習支援を行う日常生活支援などの事業を実施

- ・ ひとり親家庭自立支援給付金事業(高等職業訓練促進給付金)
申請者数: 132人 (R1)
- ・ 母子家庭等日常生活支援事業
派遣件数: 118件 (R1)

子育て支援環境の充実